

地域研究部 市内研修「関市の中心商店街について考える」

地域研究部とSGH事業のコラボ企画

期 日:平成26年8月6日(水)14:00~15:00

場 所:関市本町プラッツ

地域研究部部員と1年生の希望者が市の職員、商店組合の方々と懇談会を持ちました。



- 自己紹介のあと、商店街の代表の方4名と関市経済部商工課の方2名から本町商店街の歴史や現状についてお話をお聞きしました。
- 商店街の人たちからは、最盛期には80軒ほどあった青果店が現在では5軒ほどになってしまったというショッキングな話も伺いました。
- 空きスペースに、高校生が、立ち寄れるようなちょっとおしゃれなサロンのようなものを作ってはどうかなど、高校生ならではの意見を述べることができました。



<生徒の感想>

- ・今の商店街にはあと継ぎの問題が大きいことが分かった。しかし、店の人も必ずしも継いでほしいと思っている人たちばかりではなく、複雑な思いでした。
- ・地域のことをよく考えることができる日になりました。何かイベントや新しいことが始まったら、ぜひ行ってみたいです。
- ・今は特に大変な時代なのに、店の方も自分の店に誇りを持っていることが伝わってきた。店側も客側も高齢化しているが、若い人や高校生も必要とされているし、私たちも貢献できることがきっとあると思う。